バイオアップ®・アクア

取扱説明書

必ずお読みください

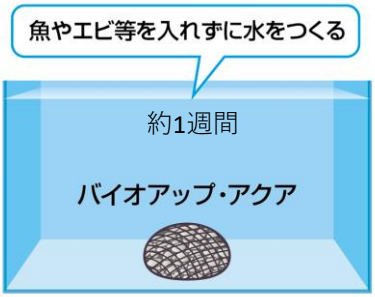
水洗いは不要です

袋の中に黒い粉が出ていますが、有効成分なので、そのまま水槽に入れてください。（黒い粉は微量ですが小袋から徐々に出ていく設計です）。

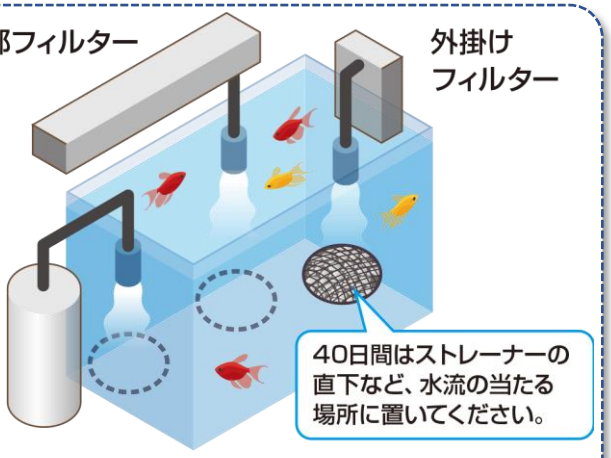
「水槽の立ち上げ」の場合（推奨例）

水槽の立ち上げ（新たに水槽をつくる）場合は、最初に下記を行うことで、その後も良好な水質が持続しやすくなります。
①右図のよう水槽にバイオアップ・アクアのみを入れて約1週間放置します。
②その後に魚等を入れます。
③魚等を入れてから週に1回、半分程度の水を入れ替えます。
コケなどついたときは清潔なスポンジ等で軽くふいて落としてください。
④2か月程度で完成します。

※カルキ抜きは必ず行ってください。



基本的な使用方法（ご使用中の水槽に使用される場合）



1 **約40日間、網袋にいれたままで水流が当たる場所に置く（右図）**

これによってバイオアップ・アクア内に強い菌叢（きんそう；バクテリアの集団）をつくります。
※浄化バクテリアは魚の糞など汚濁有機物や水中等にいるので、あえて加える必要はありません。

2 **その後は、次のA、Bいずれかで使用。**

A：網袋に入ったまま水槽内に設置。
水流が当たる場所に置くとより効果的です。

B：網袋から出して水槽内に設置。
※網袋に入っていた小袋（APP右写真）は、エアストーンの下、またはフィルターの最下流（水槽側）に入れます。

A、Bの違いは？
水質浄化力はAの方が優れていますが、水槽のレイアウト上、網袋から出されたい方はBでも安心してお使いいただけます。

特殊多孔質発泡ガラス材

※まれに水に浮く粒がありますが、ほとんどは時間をかけて沈みます。水に浮いても効果は変わりません。

APP

黒い粉が入っています。開封しないでください。

水がきれいに見えても、水換えは必要です。 **重要**

（目安：月に1度以上。水槽の1/3〜1/2の水量）

バイオアップ・アクアによって**水がきれいで、ずっと透明度が保たれているために、水換えを忘れてしまう**ケースが多くなりがちです。
水がきれいに見えていても、目に見えないコケの栄養分等が水槽に蓄積していくことがあります。水換えによってこれらが過剰に蓄積しないようにしてください。
※カルキ抜きは必ず行ってください。

（使用量の目安）

バイオアップ・アクア	水槽のサイズ（水の容量）
S（約220ｇ）	推奨20L〜最大40L
M（約530ｇ）	推奨45L〜最大100L

バイオアップ®は株式会社シープランの登録商標です。バイオポーラス®はエム・シー通商株式会社の登録商標です。

ポーラス・インフィニティ株式会社
https://porous.co.jp

Copyright © 2021 Seeplan Co., Ltd. All Rights Reserved.

メンテナンス等のFAQ

■水槽壁にコケ等の汚れがついたら

スポンジ等で軽く拭くだけでOKです。1〜2時間程度で水槽内はきれいになります。
この作業を繰り返すうちにコケ等がつきにくい水質になってきます。（前頁のように通常の水換えは行ってください）

★バイオアップ・アクアが正常に機能していれば、外からは水槽が汚れて見えても、水槽内の水自体はきれいに保たれています。（上の方から水槽をご覧になって確認してください。壁面のみが汚れていることが多いです）。

★バイオアップ・アクアの周りにうっすらと茶色のコケがついた状態は（自然のバランスに近い良好な水質なので）問題ありません。ただし、お好みにもよりますので拭いてコケを落とすなど自由に調整ください。

■バイオアップ・アクアの表面の孔が目詰まりしたら

バイオアップ・アクアの特殊多孔質発泡ガラス材の孔の目詰まりが顕著に見られたら、水洗いしてください。（通常は1年〜2年/回、水槽の水かカルキを抜いた水で洗浄ください）。

■小袋に入った黒い粉（APP）が無くなったときは

水質が安定してくれば、小袋に入った黒い粉（APP）は入れなくとも水槽の浄化力のバランスは保てます。
追加をご希望の場合は、別商品「バイオアップ・プラス」をお求めください。

■煮沸消毒は可能か（病気を持つ魚を水槽に入れてしまった時の消毒時など）

バイオアップを煮沸しても問題はありません。小袋から黒い粉（APP）が出ますが、その粉も再使用可能です。
煮沸後は、全頁の「水槽立ち上げ時」の要領でご使用ください。
※高温でバイオアップ・アクア内の浄化バクテリアも死滅してしまうので、特別な場合以外煮沸は行わないでください。

■フィルターのろ材としてバイオアップを使用できるか

使用することはできますが、バイオアップ・アクアを水槽内に設置せずにフィルター内のみに入れて使用されると、浄化性能が低くなる場合があります。
水槽内にバイオアップ・アクアを入れた上で、フィルター内にも入れると、水質改善・浄化性能はさらにアップします。

■フィルターの清掃頻度は

バイオアップによってフィルター内の汚れは少なくなり、いやな臭いもほぼ無くなりますが、フィルター内のろ材の汚れが目立つ時は、そのフィルターの所定の方法でメンテナンスしてください。

■バイオアップの使用量の目安は？（水槽の水量）

Sサイズ：推奨20L〜最大40L　Mサイズ推奨45L〜最大100Lとしていますが、バイオアップ・アクア内に強い菌叢ができれば、これより水量が多くても十分に機能します。

■緑色のコケ等が多くつく。

特に青色・緑色の波長が多く光量の強いLED照明をお使いの場合、緑色のコケがつきやすいことがあります。コケが目立つ場合は、点灯時間を短くしてください。水換えは必須です。
また、まれに使用されている水の成分で硝酸塩の濃度が高いことが原因になっている場合があります（地域差があります）。この場合は、前頁の「水槽の立ち上げ時」にある「バイオアップ・アクアのみを入れて1週間程度放置した水」を使用されることをお勧めします。
※バイオアップ・アクアはコケの栄養分となる硝酸塩等を分解するバクテリアを活性化・増殖・固定化したり、硝酸塩そのものを吸着したりする性能がありますが、濃度が高すぎると追いつかないことがあります。ケースバイケースですので水質をみてお試しください。

水槽内の魚等の種類や大きさ・数量、エサの種類、使用される水の成分、水槽サイズ、照明の種類や点灯時間など、ケースバイケースで水槽の浄化・水質改善負荷が異なります。過剰な負荷がかかった場合は、バイオアップの効果が低下することがあります。万一、浄化のバランスが整わない（水槽が立ち上がらない、水槽が汚れやすい等の）場合は、前頁の「水槽立ち上げ」からやり直されることをお勧めいたします。

ご使用上の注意

■水質の変化など生物への影響をご懸念される場合、ミニ水槽でテストしてからご使用ください。（「SDS：安全データシート」、「成分表」は当社HPでご覧いただけます）。
■魚などの数量やエアレーション等は、お持ちの水槽環境の適正値を守ってください。
■小袋に入った黒い粉は、開封して袋から出さないでください。
■バイオアップ・アクアは、観賞魚水槽・庭池での水質浄化・水質改善以外には使用しないでください。
■バイオアップ・アクアを口に入れたり肌につけたりしないでください。誤って飲み込んだり、目に入ったりした場合は医師に相談してください。

ポーラス・インフィニティ株式会社
https://porous.co.jp
Copyright © 2021 Seeplan Co., Ltd. All Rights Reserved.